

評価基準

審査項目		評価割合	評価及び評価点数				
			極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分
1 事業者の適性に関する項目		30／200					
	財務状況は健全で安定した運営が可能であるか	15	良好		普通		
			15～10		9～1		
	放課後児童健全育成事業又は同種・類似業務（保育・教育等）の実績はあるか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
	児童福祉法に基づく公的事業を運営する事業者としての責任と意欲を持っているか	5	5	4	3	2	1
小計			／30				
2 管理運営に関する項目		80／200					
	事務所における責任者等の配置や学童クラブ内の指揮命令系統など、円滑な運営に必要な組織体制が構築されているか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
	指導員の人材確保策が具体的であり、長期休業期間を含めて安定的な運営が可能な体制となっているか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
	準備期間から委託期間を通して、指導員の専門性の向上と人材育成の視点を持った具体的な研修体制となっているか	20	25～21	20～16	15～11	10～6	5～1
	現場の実態を把握し、活動内容や児童への支援の質の向上に繋がる指導体制となっているか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
	指導員の継続雇用等、処遇に配慮された提案内容となっているか	20	20～17	16～13	12～9	8～5	4～1
	人権やプライバシー保護、個人情報保護の取組は十分であるか	5	5	4	3	2	1
	早期解決に向けた苦情処理体制が構築されているか	5	5	4	3	2	1
小計			／80				
3 事業内容に関する項目		50／200					
	発達段階に応じた児童の興味・関心に配慮し、体験活動等を取り入れた豊かな人間性や自主性を育む提供プログラムの構築が図られる具体的かつ実効性を持った提案内容となっているか	20	30～25	24～19	18～13	12～7	6～1
	各学童クラブ間の提供プログラムの良質化・均質化が図られる体制となっているか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
	円滑な運営に向けた保護者・学校・市との連携が図られる提案内容となっているか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
	特別な支援を必要とする児童へ支援体制や対応方法について、具体的な提案内容となっているか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
小計			／50				
4 安全管理・対策に関する項目		20／200					
	児童の健康管理や施設の衛生管理に関する取組は十分であるか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
	事故や災害発生時に迅速に対応できる体制や予防体制は整っているか	10	10, 9	8, 7	6, 5	4, 3	2, 1
小計			／20				
5 参考見積価格に関する項目		20／200					
	提案額に対する価格評価	20	20	16	12	8	4
小計			／20				
合計			／200				

※価格評価は、予算額と最低見積価格の差額を5で除した額をAとし、以下の基準とする。

最低見積価格以上，（最低見積価格＋A）未満	→	極めて良好
（最低見積価格＋A）以上，（最低見積価格＋A×2）未満	→	良好
（最低見積価格＋A×2）以上，（最低見積価格＋A×3）未満	→	普通
（最低見積価格＋A×3）以上，（最低見積価格＋A×4）未満	→	やや不十分
（最低見積価格＋A×4）以上，予算額以下	→	不十分